

事務事業評価シート 令和 2 年度事後評価・決算

令和 4 年 2 月 10 日時点

事務事業評価シート										令和 2 年度事後評価・決算		所管課		建設課		担当班	土木班	
事務事業名		コード	30220	橋梁長寿命化修繕事業		予算科目	会計 一般		款 8	項 2	目 4	事業種別	☒ 主な事業					
施策体系	基本施策	17	安全で快適な道路の整備		根拠法令	道路法												
	施策の展開	36	市道の整備		戦略事業	173	橋梁長寿命化修繕事業											
	施策の展開				戦略事業													
													☐ 国土強靱化地域計画					
													☐ 新市建設計画					
													☐ 定住自立圏構想					
													☐ 主要事業					

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない		
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 25 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 令和 年度まで	旭市橋梁長寿命化修繕計画に基づいた、予防保全型の維持管理を行う。 旭市管理橋梁 319橋		
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
従来の対処療法的な修繕から予防保全的な修繕への転換を図り、長寿命化によるコスト縮減を図る。	進展する橋梁の老朽化に対し、効率的かつ効果的な維持管理を行う必要がある。	特になし	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (2年度の決算)		単位:千円
1. 工事請負費	1,155	橋梁改修工事
2. 委託料	34,424	調査・設計委託、調査・測量委託
② 特定財源の内訳 (2年度の決算)		単位:千円
1. 国庫支出金	13,750	道路メンテナンス事業補助金
2. 都道府県支出金		
3. 地方債		
4. その他		

		単位	29年度 (決算)	30年度 (決算)	1年度 (決算)	2年度 (決算)	3年度 (予算)
事業費	1. 工事請負費	千円	14,071	32,161		1,155	13,200
	2. 委託料	千円	9,522	3,758	22,152	34,424	41,588
		千円					
		千円					
	事業費計 (A)	千円	23,593	35,919	22,152	35,579	54,788
財源	1. 国庫支出金	千円	10,340	16,500	7,150	13,750	11,275
	2. 都道府県支出金	千円					
	3. 地方債	千円					
	4. その他	千円					
	5. 一般財源	千円	13,253	19,419	15,002	21,829	43,513

前年度増減理由	計画的に実施している法定点検の対象橋梁数が増加したため
---------	-----------------------------

従事職員数 常時 2 人 最大 人 × 日 = 延べ 人

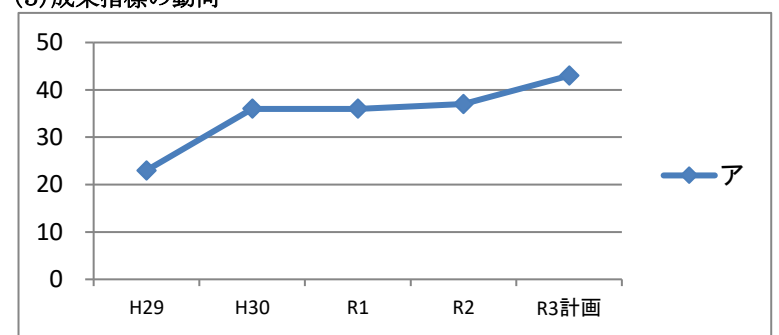
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	29年度 (実績)	30年度 (実績)	1年度 (実績)	2年度 (実績)	3年度 (計画)
	2年度実績(2年度に行った主な活動) 令和元年度より行っている橋梁法定点検N=136橋を実施する。損傷度Ⅱ判定の橋梁を6橋補修設計し、損傷度Ⅱ判定の橋梁である五龍橋1橋の補修工事を行い、健全度の回復を図った。	ア 補修橋梁数	橋	5	13	0	1	6
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	イ 点検橋梁数	橋	4	0	74	136	97
	対象意図 市道及び利用者 安全かつ円滑な交通の確保 対象意図 道路橋下の管理者 第三者への被害の防止	④ 成果指標名	単位	29年度 (実績)	30年度 (実績)	1年度 (実績)	2年度 (実績)	3年度 (計画)
		ア 補修済橋梁数	橋	23	36	36	37	43
		イ						

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果			② コスト削減優先度評価結果		
施策貢献度	大きい	成果向上余地	評価結果	①	コスト比率
		かなりある			下位 1/3
	普通	ある程度ある	②		中位 1/3
	小さい	ほとんどない	③		上位 1/3
			④⑤		
			⑥		
			⑦⑧		
			⑨	(7)	

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難				
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)					
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増=成果向上	☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下	比較
	【コメント】 (低下の場合、その理由)	成果指標ア	成果指標イ	☐ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下	成果動向	28年度 29年度 29年度 30年度 30年度 1年度 1年度 2年度 2年度 3計画 3計画
	③ 今年度取組事項 (3年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容	今後の方向性	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 見直し ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ その他 ()	